

(3) 歳出

歳出での支出済額は21,941,073,615円で、予算現額26,563,035,000円に対する執行率は82.6%となっている。

[歳出予算執行状況]

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額			翌年度繰越額	不用額
		金 額	執行率	構成比		
1 議 会 費	155,640,000	150,846,817	96.9	0.7	0	4,793,183
2 総 務 費	8,731,396,000	5,225,868,381	59.9	23.8	3,388,650,000	116,877,619
3 民 生 費	4,862,779,000	4,700,211,380	96.7	21.4	7,467,000	155,100,620
4 衛 生 費	1,538,924,000	1,436,711,166	93.4	6.5	60,137,000	42,075,834
5 労 働 費	34,456,000	33,546,532	97.4	0.2	0	909,468
6 農林水産業費	1,348,411,000	1,296,905,677	96.2	5.9	11,849,000	39,656,323
7 商 工 費	2,032,877,000	1,958,325,648	96.3	8.9	35,779,000	38,772,352
8 土 木 費	1,872,326,000	1,550,106,332	82.8	7.1	262,851,000	59,368,668
9 消 防 費	1,067,834,000	861,163,203	80.6	3.9	183,955,000	22,715,797
10 教 育 費	2,575,321,000	2,415,388,847	93.8	11.0	95,502,000	64,430,153
11 災 害 復 旧 費	145,544,000	126,397,576	86.8	0.6	4,400,000	14,746,424
12 公 債 費	2,188,819,000	2,185,602,056	99.9	10.0	0	3,216,944
13 諸 支 出 金	1,000	0	0.0	0.0	0	1,000
14 予 備 費	8,707,000	0	0.0	0.0	0	8,707,000
合 計 ①	26,563,035,000	21,941,073,615	82.6	100.0	4,050,590,000	571,371,385
令和元年度 ②	20,618,276,000	18,731,673,245	90.8	-	1,285,097,000	601,505,755
増減額 ①-②	5,944,759,000	3,209,400,370	-	-	2,765,493,000	△30,134,370
増 減 率	28.8	17.1	ポイント △8.2	-	215.2	△5.0

(③401_一般会計歳出決算)

第1款 議会費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	155,640,000	150,846,817	0	4,793,183	96.9
元	156,754,000	155,134,505	0	1,619,495	99.0
比較	△1,114,000	△4,287,688	0	3,173,688	ポイント △2.1
増減率	△0.7	△2.8	0.0	196.0	

(③402_議会費)

支出済額は150,846,817円、前年度に比べ4,287,688円(2.8%)減少している。

第2款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	8,731,396,000	5,225,868,381	3,388,650,000	116,877,619	59.9
元	2,606,417,000	2,484,508,275	23,452,000	98,456,725	95.3
比較	6,124,979,000	2,741,360,106	3,365,198,000	18,420,894	ポイント △35.4
増減率	235.0	110.3	14,349.3	18.7	

(③403_総務費)

支出済額は5,225,868,381円、前年度に比べ2,741,360,106円(110.3%)増加している。翌年度への繰越額は3,388,650,000円で、前年度に比べ3,365,198,000円(14,349.3%)増加している。内訳は次表のとおりとなっている。

[総務費の項別内訳]

(単位：円、%)

総務費	令和2年度			令和元年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 総務管理費	8,480,685,000	4,992,978,790	58.9	2,199,299,574	2,793,679,216	127.0
2 徴税費	144,788,000	136,140,123	94.0	149,614,842	△13,474,719	△9.0
3 戸籍住民基本台帳費	55,694,000	48,189,906	86.5	43,638,231	4,551,675	10.4
4 選挙費	6,807,000	6,355,370	93.4	55,282,047	△48,926,677	△88.5
5 統計調査費	22,169,000	21,615,794	97.5	16,063,048	5,552,746	34.6
6 監査委員費	21,253,000	20,588,398	96.9	20,610,533	△22,135	△0.1
合計	8,731,396,000	5,225,868,381	59.9	2,484,508,275	2,741,360,106	110.3

(③404_1_総務費内訳)

[繰越明許費]

(単位:円)

区分 項目	事業名	金額	繰越事由
1 総務管理費 一般管理費	総合交通対策事業費	20,316,000	購入する路線バス車両の生産が年度内に完了しないため。
	ケーブルテレビF T T H化 整備事業費	3,342,090,000	補助金交付決定が12月となり年度内に工事が完了しないため。
2 総務管理費 文書広報費	広報広聴活動事業費	138,000	一眼レフ用交換レンズの在庫がメーカーに なく、年度内納品が困難であるため。
3 総務管理費 財産管理費	庁舎等財産管理費	4,609,000	【市役所本庁舎屋外時計他設置工事（時計 計分）】 受注生産の時計・支柱の納期が遅れるた め。 【市役所本庁舎受水槽残留塩素自動制御装 置設置工事】 入札不調による工事仕様の見直しに時間を 要し、年度内での工事完了が見込めないた め。
4 総務管理費 市民会館管理費	遠野ふれあい交流センター 改修事業費	14,000,000	急遽、計画外工事が必要となり、工事内容 の再調整に時間を要したことにより、年度 内での工事完了が見込めないため。
5 戸籍住民基本台帳費 戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳事務費	6,424,000	戸籍附票システム改修及び戸籍情報システ ム改修に係る国の仕様書の開示が遅れたた め、業者のシステム開発に遅れが生じたこ とから年度内の改修が困難になり、翌年度 の改修となるため。
合 計		3,387,577,000	

(③404-2_総務費繰越明許費)

[事故繰越]

(単位:円)

区分 項目	事業名	金額	繰越事由
1 総務管理費 財産管理費	庁舎等財産管理費（繰越明 許費）	1,073,000	【市役所本庁舎屋外時計他設置工事（時計 計分）】 時計・支柱ともに受注生産であり、発注か ら納品まで2ヵ月の予定であったが、時計 メーカーからの納品が1ヵ月遅れることと なり、年度内での工事完了が困難となった ため。
合 計		1,073,000	

(③404-3_総務費事故繰越)

第3款 民生費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	4,862,779,000	4,700,211,380	7,467,000	155,100,620	96.7
元	4,861,856,000	4,723,754,588	41,259,000	96,842,412	97.2
比較	923,000	△23,543,208	△33,792,000	58,258,208	ポイント △0.5
増減率	0.0	△0.5	△81.9	60.2	

(③405_民生費)

支出済額は4,700,211,380円、前年度に比べ23,543,208円(0.5%)減少している。

翌年度への繰越額は7,467,000円で、前年度に比べ33,792,000円(81.9%)減少している。内訳は次表のとおりとなっている。

[民生費の項別内訳]

(単位：円、%)

民生費	令和2年度			令和元年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 社会福祉費	2,604,052,000	2,523,202,192	96.9	2,418,151,159	105,051,033	4.3
2 児童福祉費	1,852,912,000	1,817,789,251	98.1	1,918,192,945	△100,403,694	△5.2
3 生活保護費	405,815,000	359,219,937	88.5	387,410,484	△28,190,547	△7.3
合計	4,862,779,000	4,700,211,380	96.7	4,723,754,588	△23,543,208	△0.5

(③406-1_民生費内訳)

[繰越明許費]

(単位：円)

区分 項目	事業名	金額	繰越事由
1 社会福祉費 老人福祉費	高齢者福祉推進事業費	5,687,000	リフト式入浴装置は受注生産により納入まで3ヶ月の期間を要するため。
2 児童福祉費 児童措置費	わらすっこ応援臨時特別給付金事業費	1,300,000	3月対象者への給付金の支出について年度を超えるため。
3 児童福祉費 母子福祉費	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費	480,000	3月対象者への給付金の支出について年度を超えるため。
合計		7,467,000	

(③406-2_民生費繰越明許費)

第4款 衛生費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	1,538,924,000	1,436,711,166	60,137,000	42,075,834	93.4
元	1,529,856,000	1,489,117,064	0	40,738,936	97.3
比較	9,068,000	△52,405,898	60,137,000	1,336,898	ポイント △3.9
増減率	0.6	△3.5	皆増	3.3	

(③407_衛生費)

支出済額は1,436,711,166円、前年度に比べ52,405,898円(3.5%)減少している。内訳は次表のとおりとなっている。

[衛生費の項別内訳]

(単位：円、%)

衛生費	令和2年度			令和元年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 保健衛生費	997,094,000	908,283,874	91.1	960,743,270	△52,459,396	△5.5
2 清掃費	541,830,000	528,427,292	97.5	528,373,794	53,498	0.0
合計	1,538,924,000	1,436,711,166	93.4	1,489,117,064	△52,405,898	△3.5

(③408_1_衛生費内訳)

[繰越明許費]

(単位：円)

区分 項目	事業名	金額	繰越事由
1 保健衛生費 予防費	新型コロナウイルスワクチン 接種体制確保事業費	59,037,000	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保 事業が令和3年度に繰越されることから。
2 清掃費 塵芥処理費	再生利用施設運営費	1,100,000	資機材の調達に時間を要し、年度内の完成 が見込めないため。
合計		60,137,000	

(③408-2_衛生費繰越明許費)

第5款 労働費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	34,456,000	33,546,532	0	909,468	97.4
元	17,680,000	16,307,326	0	1,372,674	92.2
比較	16,776,000	17,239,206	0	△463,206	ポイント 5.2
増減率	94.9	105.7	0.0	△33.7	

(③409_労働費)

支出済額は33,546,532円、前年度に比べ17,239,206円(105.7%)増加している。内訳は次表のとおりとなっている。

[労働費の目別内訳]

(単位：円、%)

労働費	令和2年度			令和元年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 雇用対策費	34,456,000	33,546,532	97.4	16,307,326	17,239,206	105.7
合計	34,456,000	33,546,532	97.4	16,307,326	17,239,206	105.7

(③409_1_労働費内訳)

第6款 農林水産業費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	1,348,411,000	1,296,905,677	11,849,000	39,656,323	96.2
元	1,716,136,000	1,633,001,821	39,725,000	43,409,179	95.2
比較	△367,725,000	△336,096,144	△27,876,000	△3,752,856	ポイント 1.0
増減率	△21.4	△20.6	△70.2	△8.6	

(③410_農林水産業費)

支出済額は1,296,905,677円、前年度に比べ336,096,144円(20.6%)減少している。翌年度への繰越額は11,849,000円で、前年度に比べ27,876,000円(70.2%)減少している。内訳は次表のとおりとなっている。

[農林水産業費の項別内訳]

(単位：円、%)

農林水産業費	令和2年度			令和元年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 農業費	1,009,970,000	972,046,445	96.2	1,213,828,683	△241,782,238	△19.9
2 林業費	333,842,000	320,271,178	95.9	417,654,822	△97,383,644	△23.3
3 水産業費	4,599,000	4,588,054	99.8	1,518,316	3,069,738	202.2
合計	1,348,411,000	1,296,905,677	96.2	1,633,001,821	△336,096,144	△20.6

(③410_1_農林水産業費内訳)

[繰越明許費]

(単位：円)

区分 項目	事業名	金額	繰越事由
1 農業費 農業振興費	新型コロナウイルス感染症経済対策事業費	11,019,000	種子購入(納品)が年度内に完了しないため。
2 農業費 六次産業費	六次産業化・地産地消推進事業費	830,000	機材作成先での修繕がコロナ禍において困難となり、年度内の完了が見込めないため。(産直ともちゃん太陽光)
合計		11,849,000	

(③410-2_農林水産業費繰越明許費)

第7款 商工費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	2,032,877,000	1,958,325,648	35,779,000	38,772,352	96.3
元	1,670,645,000	939,808,011	668,043,000	62,793,989	56.3
比較	362,232,000	1,018,517,637	△632,264,000	△24,021,637	ポイント 40.0
増減率	21.7	108.4	△94.6	△38.3	

(③411_商工費)

支出済額は1,958,325,648円、前年度に比べ1,018,517,637円(108.4%)増加している。翌年度への繰越額は35,779,000円で、前年度に比べ632,264,000円(94.6%)減少している。内訳は次表のとおりとなっている。

[商工費の目別内訳]

(単位：円、%)

商 工 費	令和2年度			令和元年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 商工総務費	133,841,000	132,979,345	99.4	104,754,024	28,225,321	26.9
2 商工振興費	1,635,425,000	1,604,688,268	98.1	673,433,008	931,255,260	138.3
3 観 光 費	252,827,000	213,028,742	84.3	149,755,239	63,273,503	42.3
4 交流推進費	10,784,000	7,629,293	70.7	11,865,740	△4,236,447	△35.7
合 計	2,032,877,000	1,958,325,648	96.3	939,808,011	1,018,517,637	108.4

(③411_1_商工費内訳)

[繰越明許費]

(単位：円)

区 分 項 目	事 業 名	金 額	繰 越 事 由
1 商工費 観光費	観光・交流施設整備保全事業費	14,621,000	【たかむろ水光園エレベーター制御リ ニューアル工事】 3月定例会での予算措置となり、年度内に 当該事業の完了が見込めないため。
	観光施設円滑運営事業費	11,326,000	【又一の滝遊歩道修繕】 降雪等によって現場の状況が変化したた め。 【たかむろ水光園修繕】【コテージランド 修繕】 来客への影響を最小限にとどめるため、エ リアを分けての工事となり工期が長引いた ため。
	新型コロナウイルス感染症経 済対策事業費	9,832,000	【Wi-Fi環境整備工事請負費】 GIGAスクール構想の拡大に伴い、全国的に 教育現場へのICT整備事業が実施され事業 者及び部品等の確保の目途が立たず、年度 内に当該事業の完了が見込めないため。
合 計		35,779,000	

(③411-2_商工費繰越明許費)

第8款 土木費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	1,872,326,000	1,550,106,332	262,851,000	59,368,668	82.8
元	1,716,626,000	1,394,025,594	197,426,000	125,174,406	81.2
比較	155,700,000	156,080,738	65,425,000	△65,805,738	ポイント 1.6
増減率	9.1	11.2	33.1	△52.6	

(③412_土木費)

支出済額は1,550,106,332円、前年度に比べ156,080,738円(11.2%)増加している。翌年度への繰越額は262,851,000円で、前年度に比べ65,425,000円(33.1%)増加している。内訳は次表のとおりとなっている。

【土木費の項別内訳】

(単位：円、%)

土 木 費	令和2年度			令和元年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 土木管理費	25,885,000	24,882,186	96.1	86,114,157	△61,231,971	△71.1
2 道路橋りょう費	975,432,000	787,903,716	80.8	515,078,072	272,825,644	53.0
3 河 川 費	46,865,000	23,679,647	50.5	17,692,733	5,986,914	33.8
4 都市計画費	662,670,000	648,723,928	97.9	655,281,169	△6,557,241	△1.0
5 住 宅 費	161,474,000	64,916,855	40.2	119,859,463	△54,942,608	△45.8
合 計	1,872,326,000	1,550,106,332	82.8	1,394,025,594	156,080,738	11.2

(③412_1_土木費内訳)

【繰越明許費】

(単位：円)

区 分 項 目	事 業 名	金 額	繰 越 事 由
1 道路橋りょう費 道路維持費	市道等管理費	3,003,000	【未登記道路用地分筆測量業務委託料】 予算化が遅く測量不可能なため。
	橋りょう長寿命化整備事業費	106,941,000	【早瀬橋補修工事現場技術業務委託料】 早瀬橋工事完了まで現場支援業務が必要なため。 【早瀬橋外補修工事請負費】 関係機関との協議に時間を要し、年度内完了が見込めないため。
	まちなかりフレッシュ事業費	20,000,000	【一日市東館線外】 予算化が遅く冬期施工不可能なため。
2 道路橋りょう費 道路新設改良費	安心安全な道づくり事業費	21,000,000	【矢崎荒屋線】 用地交渉に時間を要するため。
3 河川費 水路費	安心安全な水路づくり事業費	15,000,000	【元八幡水路】 用地交渉に時間を要するため。
4 都市計画費 公園費	都市緑地保全費	1,980,000	【鍋倉公園藤棚改修工事請負費】 積雪量が多く、安全な工事の実施及び資材搬入車両の出入りが困難であるため。
	まちなかりフレッシュ事業費	5,071,000	【遠野駅前広場改修看板設置工事請負費】 資材の調達に時間を要するため。
5 住宅費 住宅建設費	公営住宅整備事業費	89,856,000	【宮守銀河市営住宅・穀町市営住宅】 基本設計に不測の日数を要したため。
合 計		262,851,000	

(③412-2_土木費繰越明許費)

第9款 消防費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	1,067,834,000	861,163,203	183,955,000	22,715,797	80.6
元	982,792,000	966,461,351	0	16,330,649	98.3
比較	85,042,000	△105,298,148	183,955,000	6,385,148	ポイント △17.7
増減率	8.7	△10.9	皆増	39.1	

(③413_消防費)

支出済額は 861,163,203 円、前年度に比べ 105,298,148 円 (10.9%) 減少している。
内訳は次表のとおりとなっている。

[消防費の目別内訳]

(単位：円、%)

消 防 費	令和2年度			令和元年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 常備消防費	342,914,000	338,695,460	98.8	348,070,841	△9,375,381	△2.7
2 非常備消防費	68,421,000	63,105,579	92.2	63,977,074	△871,495	△1.4
3 消防施設費	302,112,000	109,523,238	36.3	129,808,443	△20,285,205	△15.6
4 防災諸費	354,387,000	349,838,926	98.7	424,604,993	△74,766,067	△17.6
合 計	1,067,834,000	861,163,203	80.6	966,461,351	△105,298,148	△10.9

(③413_1_消防費内訳)

[繰越明許費]

(単位：円)

区 分 項 目	事 業 名	金 額	繰 越 事 由
1 消防費 常備消防費	職員教育訓練等事業費	165,000	新型コロナウイルス感染拡大により、病院実習の期間が概ね1カ月で修了するところ2カ月以上かかる状況となり、年度を跨ぐ実習となったため。(予定者県内13名中、遠野8番目)
2 消防費 消防設備費	消防車両更新事業費	47,828,000	購入する高規格救急車及び資機材の納品が年度内に見込めないため。
	通信指令装置等管理費	135,661,000	コロナ禍等の影響により、機器の製造及び納品が令和2年度内に達成できないため。
3 消防費 防災諸費	防災教育推進事業費	301,000	「3.11東日本大震災遠野市後方支援資料館」映像コンテンツ制作業務の制作期間が令和3年度までかかるため。
合 計		183,955,000	

(③413-2_消防費繰越明許費)

第10款 教育費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	2,575,321,000	2,415,388,847	95,502,000	64,430,153	93.8
元	2,978,121,000	2,628,124,456	258,846,000	91,150,544	88.2
比較	△402,800,000	△212,735,609	△163,344,000	△26,720,391	ポイント 5.6
増減率	△13.5	△8.1	△63.1	△29.3	

(③414_教育費)

支出済額は2,415,388,847円、前年度に比べ212,735,609円(8.1%)減少している。翌年度への繰越額は95,502,000円、前年度に比べ163,344,000円(63.1%)減少している。内訳は次表のとおりとなっている。

[教育費の項別内訳]

(単位：円、%)

教育費	令和2年度			令和元年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 教育総務費	252,508,000	232,601,038	92.1	229,950,027	2,651,011	1.2
2 小学校費	633,578,000	610,435,533	96.3	622,742,401	△12,306,868	△2.0
3 中学校費	257,532,000	245,383,275	95.3	175,678,782	69,704,493	39.7
4 社会教育費	963,176,000	874,352,462	90.8	787,981,112	86,371,350	11.0
5 保健体育費	468,527,000	452,616,539	96.6	811,772,134	△359,155,595	△44.2
合計	2,575,321,000	2,415,388,847	93.8	2,628,124,456	△212,735,609	△8.1

(③414_1_教育費内訳)

[継続費通次繰越]

(単位：円)

区分 項目	事業名	金額	繰越事由
1 社会教育費 文化財調査保護費	重要文化財千葉家住宅整備事業費	2,411,000	入札残等による。
合計		2,411,000	

(③414-3_教育費継続費通次繰越)

[繰越明許費]

(単位:円)

区 分 項 目	事 業 名	金 額	繰 越 事 由
1 教育総務費 事務局費	新型コロナウイルス感染症予 防対策事業費	12,000,000	事業完了の見込みが立たず、翌年度で事業 執行を行うため。
2 小学校費 学校管理費	小学校管理費	2,040,000	【綾織小学校・宮守小学校樹木伐採業務委 託料】 伐採の必要な樹木の調査に時間を要したた め。
3 中学校費 学校管理費	中学校管理費	981,000	【遠野西中学校樹木伐採業務委託料】 伐採の必要な樹木の調査に時間を要したた め。
4 社会教育費 文化政策費	こども本の森構想推進事業費	69,083,000	「こども本の森 遠野」本棚工事請負費の 工期が令和3年6月15日となるため。
5 社会教育費 文化財調査保護費	埋蔵文化財発掘調査費	685,000	【安倍館跡出土鉄製品保存処理業務委託 料】 劣化の進行を抑えるため緊急で出土鉄製品 の保存処理を行う必要があり、最低でも半 年の期間を要するため。 【安倍館跡発掘調査報告書作成】 出土鉄製品を保存処理後、図化し記載する ため。
6 保健体育費 学校給食費	学校給食事業費	3,383,000	保温食缶の発注から納品までに時間を要す るため。 ①東ルート（附小、土淵小、青笹小、上郷 小、東中） ②中央ルート（遠野小、北小、清風小、遠 中、清風中）
7 保健体育費 体育施設費	体育施設管理費	4,919,000	市民プール設備の故障による修繕工事費を 3月定例予算として計上したことにより、 年度内での工事完了が見込めないため。
合 計		93,091,000	

(③414-2_教育費繰越明許費)

第11款 災害復旧費

(単位:円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	145,544,000	126,397,576	4,400,000	14,746,424	86.8
元	67,800,000	10,917,170	56,346,000	536,830	16.1
比較	77,744,000	115,480,406	△51,946,000	14,209,594	ポイント 70.7
増減率	114.7	1057.8	△ 92.2	2646.9	

(③415_災害復旧費)

支出済額は126,397,576円、前年度に比べ115,480,406円（1057.8%）増加している。
翌年度への繰越額は4,400,000円、前年度に比べ51,946,000円（92.2%）減少している。
内訳は次表のとおりとなっている。

[災害復旧費の項別内訳]

(単位：円、%)

災害復旧費	令和2年度			令和元年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 農林水産施設 災害復旧費	61,672,000	51,426,760	83.4	6,387,700	45,039,060	705.1
2 公共土木施設 災害復旧費	83,872,000	74,970,816	89.4	4,529,470	70,441,346	1555.2
合計	145,544,000	126,397,576	86.8	10,917,170	115,480,406	1057.8

(③415_1_災害復旧費内訳)

[繰越明許費]

(単位：円)

区分 項目	事業名	金額	繰越事由
1 農林水産施設 災害復旧費 林業用施設 災害復旧費	林業用施設災害復旧事業費 (単独)	4,400,000	山中に融雪後の施工箇所があるため。
合計		4,400,000	

(③415-2_災害復旧費繰越明許費)

第12款 公債費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	2,188,819,000	2,185,602,056	0	3,216,944	99.9
元	2,293,749,000	2,290,513,084	0	3,235,916	99.9
比較	△104,930,000	△104,911,028	0	△18,972	ポイント 0.0
増減率	△4.6	△4.6	0.0	△0.6	

(③420_公債費)

支出済額は2,185,602,056円、前年度に比べ104,911,028円(4.6%)減少している。内訳は次表のとおりとなっている。

[公債費の目別内訳]

(単位：円、%)

公債費	令和2年度			令和元年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 元 金	2,091,368,000	2,091,067,110	100.0	2,177,986,496	△86,919,386	△4.0
2 利 子	97,451,000	94,534,946	97.0	112,526,588	△17,991,642	△16.0
合 計	2,188,819,000	2,185,602,056	99.9	2,290,513,084	△104,911,028	△4.6

(③420_1_公債費内訳)

第13款 諸支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
2	1,000	0	0	1,000	0.0
元	1,000	0	0	1,000	0.0
比較	0	0	0	0	ポイント 0.0
増減率	0.0	0.0	0.0	0.0	

(③421_諸支出金)

当年度の支出はなく、全額不用額となっている。

第14款 予備費

(単位：円、%)

年度	当初予算額	予備費支出 及び充用額	予算現額	不用額
2	20,000,000	△11,293,000	8,707,000	8,707,000
元	20,000,000	△157,000	19,843,000	19,843,000
比較	0	△11,136,000	△11,136,000	△11,136,000
増減率	0.0	7093.0	△56.1	△56.1

(③422_予備費)

充用額11,293,000円の内訳は、7款商工費に1,293,000円、11款災害復旧費に10,000,000円充用となっている。